

コースコード：DO-DOEF

税込価格：176,000円 (税抜価格：160,000円)

日数：2日間

---

## トレーニング内容

このトレーニングでは、リーダーや実務者が実行できるDevOpsエンジニアリングのさまざまな要素について学びます。

DevOps FoundationではDevOpsの概要を説明していますが、このトレーニングではエンジニアリングの観点から導入プロセスを詳しく見ていき、DevOpsのエンジニアリングの主要な側面について深く掘り下げる内容となっています。

DevOpsソリューションを成功させるために必要な、技術的な観点からの知識、原則、実践の基礎を学びます。

DevOpsエンジニアリング・ファンデーション試験の合格を目指す方に適しています。

## ここに注目!!

トレーニングでは、DevOpsの基本原則の短いレビューに始まり、DevOpsの実装へ移行していきます。

トレーニング内容はエンジニアリングの観点から設計されており、フレームワーク、テクノロジー、アプリケーション設計プラクティス、継続的統合プラクティス、継続的デリバリーとデプロイメント、継続的テスト、インフラストラクチャ、モニタリング、メトリクス、観測性、ガバナンス、人的側面、DevOpsエンジニアリングの将来のトレンド等のトピックをカバーしています。

日本語での実施に向けて現在準備中です。時期につきましては、お問い合わせください。

## ワンポイントアドバイス

日本語での実施に向けて現在準備中です。時期につきましては、お問い合わせください。

## 受講対象者

このコースの受講対象者は次の通りです。

- ・ DevOpsプラクティスのオーナーやプロセス設計者
  - ・ DevOpsの仕組みを理解することに興味がある開発者、QAエンジニア、管理職
  - ・ エンジニアリングやプロセスの改善を統括する従業員および管理職
  - ・ プロセス改善とDevOpsの取り組みを通じて顧客を指導するコンサルタント
  - ・ 以下のいずれかの責任者
- プロセス関連の要件管理  
プロセスの効率性と有効性の確保  
プロセスの価値の最大化

## 前提条件

このコースを受講する前に受講者が習得しておく必要がある知識およびスキルは次のとおりです。

- ・ DevOpsプロセスやアジャイルにある程度精通していることが望ましい

## 目的

このコースを修了すると次のことができるようになります。

- ・ DevOpsソリューションのエンジニアリング方法
- ・ DevOpsテクノロジー
- ・ アプリケーションアーキテクチャー
- ・ 継続的インテグレーション
- ・ 継続的なテスト
- ・ エフェメラルな弾力性のあるインフラストラクチャ
- ・ 継続的デリバリーとデプロイメント
- ・ メトリクス、モニタリング、オブザバビリティ、ガバナンス
- ・ デブオプスヒューマン
- ・ 今後の動向

## アウトライン

### DevOpsエンジニアリング入門

DevOpsの基礎

原則とプラクティス

関連するフレームワーク

パフォーマンスとベネフィット

### DevOpsテクノロジー

ソースとアーティファクトの管理

CI/CDパイプライン

ツールおよびツールチェーン

アプリケーションリリース自動化

バリューストリームマネジメント

### アプリケーションアーキテクチャと継続的インテグレーション



アプリケーションアーキテクチャー

コンテナ

継続的インテグレーション

継続的テスト

CTのテネット

テストの作成とTDD

テストの高速化

テスト結果

テスト管理

テスト環境の管理

エフェメラルな弾力性のあるインフラストラクチャ

仮想とクラウド

コンフィギュレーション管理

IaC (Infrastructure as Code)

コンテナ・オーケストレーション

GitOps

継続的デリバリーとデプロイメント

継続的デリバリーとデプロイメント

リリース自動化

デプロイメント戦略

メトリクス、モニタリング、オブザーバビリティ、ガバナンス



DevOpsメトリクス

モニタリング

オブザーバビリティ

ガバナンス

DevOpsエンジニアリングヒューマン

文化

チームトポロジー

継続的な学習

今後のDevOpsのトレンド